

きく組えがお通信 NO.14

発表会を終えて

R2. 12.11

子ども達の成長が目覚ましく、身の回りの自立が図られてきたり、友達との関わりの中で自分自身で折り合いをつけてトラブルを解決しようとしたりする姿が見られるようになってきました。また、「昨日は〇〇をして、今日が△△だから、明日は✕をしたい」と、自分の気持ちや状況に適した言葉を選んで分かりやすく話すなど、表現力や説明する力も伸びてきているなど感じるこの頃です。私達保育教諭は、子どもの気持ちを受けとめ寄り添い、思いを引き出すような言葉がけ、「子ども主体」ということなどを心にとめ、保育するようにしています。励ましたり、一緒にやってみたりしながら、子ども達のよりよい成長につながるよう、これからも関わりを深めていきたいと思います。

さて、昨日今日は発表会のビデオ撮影がありました。お休みもなく全員そろって舞台に立つことができ、出番が終わった後はみんなホッとしたような表情で、達成感のようなすがすがしい空気が流れていました。カメラを向けられいつもとは違う雰囲気の中、人から見られる自分を意識し、ちょっぴり照れた表情の子ども達。そして、物語や自分の役を理解した上で堂々と演じ、みんなで劇や歌を作り上げた年中児。DVD 配布の際には、去年からの成長を感じながらご覧いただけると嬉しいなと思っています。くれよんチームの子どもからは、ももたろうチームの「にっぽんいちのももたろうだ にっぽんいちのきびだんご」のセリフにかけ、「にっぽんいちのはなびだったね」などの上手い言葉を考え、つい目頭が熱くなりました。子ども同士も、「がんばったねー」「よくやった！」と拍手を送り合うといったあたたかい姿がありました。

当日までに何度もそれぞれのチームで話し合い、考え、様々な経験をしました。また一つ行事を終え、成長した子ども達。有意義で特別な1日となりました。今後は楽しみです。

お家でもたくさんお話聞いてみてくださいね。



「手のひらを太陽に」



「くれよんのくろくん」



「ももたろう」

